



海を越えた神々

〜沖縄の土帝君を中心にして〜



沖縄に60余カ所もあるという土帝君。海を渡ってきた神様である土帝君が地域の中でどのように信仰されているのか、台湾の事例や他の道教に関する信仰なども含めてご紹介いたします。

とらーていーくー

土帝君とは

人々が海を渡って交流するなかで、神々も海を渡って琉球・沖縄にやってきました。その一つである土帝君は、琉球国時代に中国との往来のなかで招来された土地神です。中国では「土地公」や「福德正神」と呼ばれていますが、沖縄社会に受容されるなかで、名称や性格、祭祀方法も変容していきました。現在土帝君は沖縄県内60か所以上の地域や門中で祀られており、ご神体や性格は地域によって異なっているので大変多様です。

講師：大城 沙織 氏

(沖縄県立博物館・美術館 学芸員〈民俗担当〉)

2023年 10月19日 木
(令和5年)

14:00～16:00 (開場 13:30)

◆会場 沖縄県立博物館・美術館 博物館講座室
(沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1)

◆定員 80名 (当日先着順、予約不要)

◆聴講料 友の会会員 無料、一般(非会員) 500円

友の会会員のほか、一般の方も聴講いただけます。
皆様お誘いあわせの上、是非お越しください。

問い合わせ：沖縄県立博物館友の会 TEL. 098-868-2722

友の会入会
随時受付中!